

オーディオの基本操作

時計を表示させる

オーディオ画面に現在時刻を表示させることができます。

- 時計表示設定を「地図 / オーディオで表示する」に設定してください。(※42 ページ)

時計の表示のされかたは、オーディオによって異なります。

DVD VCD TV デジタルTV VTR

例：DVD の場合



現在時刻
を表示

FM/AM CD MP3 MD ※ HDD MUSIC iPod
SD-Audio Bluetooth® Audio ハンズフリー TI

例：CD の場合

現在時刻を表示



再生情報

- 時計が表示されるのは、再生情報が表示されている画面のみです。

※ MD は HDS960TD ・ HDS940TD のみ。

時計表示を消去する

タッチ操作のみ

DVD VCD TV デジタルTV VTR

一時的に時計表示を消去することができます。

時計表示をタッチする



- 時計表示が消去されます。
- リモコンの を押すと、再度時計が表示されます。
- メニュー画面、地図画面、他のオーディオ画面などに切り換えると、再度時計が表示されます。
- タッチキーが表示されているときなど、時計を一時消去できない場合があります。

お知らせ

- DVD のトップメニュー / タイトルメニュー操作時、時計表示付近の項目を選ぶと、時計表示が消去され、項目が選ばれない場合があります。そのときは、そのまま再度項目を選んでください。再度時計を表示させる場合は、項目を選んだあとに、リモコンの を押してください。
- ナビゲーションは GPS アンテナで受信した時刻を表示しているため、TV 番組の時刻表示とは異なる時刻が表示される場合があります。

ディスクを再生する

DVD / ビデオ CD の基本操作

画面にタッチすると、タッチキーの全ボタンが表示されるようになりました。

画面にタッチすると、タッチキーが表示されます。



サブディスプレイ表示について

CN-HDS960TD のみ

サブディスプレイ表示に Bluetooth® Audio とハンズフリー通話と時計表示が追加されました。



サブディスプレイ

Bluetooth® Audio



※ 曲情報・フォルダ情報は表示されません。

ハンズフリー



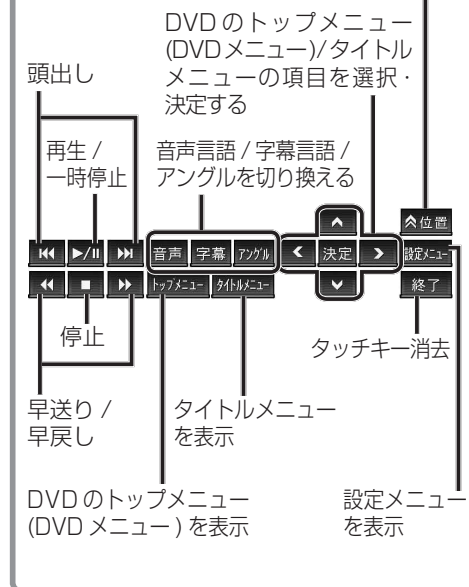
待ち受け中 :PHONE
発信中 :DIALING(点滅)
着信中 :CALLING(点滅)
通話中 :TALKING

時計表示



サブディスプレイ表示設定を「時計を表示する」に設定してください。(※43 ページ)

タッチキーの表示位置を切り換える



HDD MUSIC を再生する

アルバム・曲を消去する

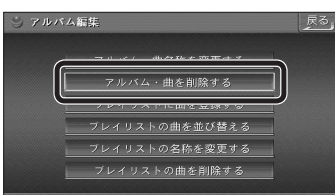
アルバム・曲を消去する際、アルバムをよみ順または録音日順に表示して検索できるようにしました。

1 編集を選ぶ



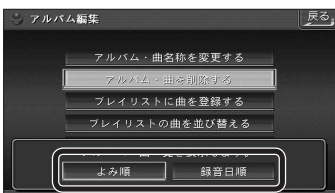
- アルバム編集画面が表示されます。

2 アルバム・曲を削除するを選ぶ



3 リストの表示順を選ぶ

- **よみ順**：アルバムのみ順で表示します。
- **録音日順**：録音日順で表示します。



- 再生している場合は再生を一時停止します。

4 削除したいアルバムを選ぶ



アルバムを消去する場合は

5 削除を選ぶ

- 選んだアルバムが消去されます。

曲を消去する場合は

曲表示を選ぶ 手順 6 へ



6 曲を選ぶ



7 確認を選ぶ



- 曲が消去されます。

お知らせ

- プレイリスト再生時は消去できません。
- 消去した曲がプレイリストにも登録されている場合は、プレイリストからも消去されます。
- 消去により消滅したデータは、もとに戻せません。消去は十分確認したうえで行ってください。
- 消去中はエンジンを切らないでください。ナビゲーションが正しく動作しなくなる場合があります。

音楽データの情報を編集する

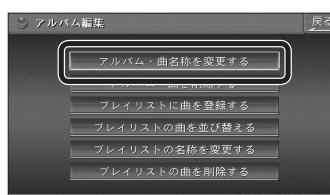
アルバム・曲の情報を見る

よみが未入力のアルバム* のみを表示させることができるようになりました。

*アルバム名、アーティスト名、曲名のいずれかのみが情報がない場合

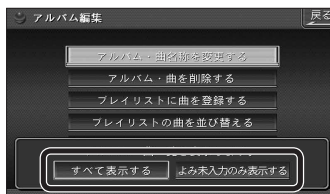
1 アルバム編集画面から

アルバム・曲名称を変更するを選ぶ



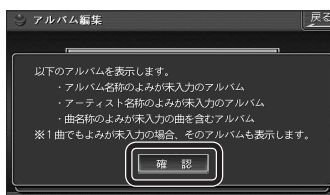
2 表示するアルバムを選ぶ

- **すべて表示する**：すべてのアルバムが表示されます。・再生している場合は再生を一時停止します。
- **よみ未入力のみ表示する**：アルバム名、アーティスト名、曲名のいずれかのみが未入力のアルバムのみ表示されます。



3 よみ未入力のみ表示するを

選んだ場合のみ 確認を選ぶ



- 再生している場合は再生を一時停止します。

4 アルバムを選ぶ



5 アルバムの情報を編集する場合は名称変更を選ぶ

- アルバム情報編集画面が表示されます。

曲の情報を編集する場合は

曲表示を選ぶ 手順 6 へ



6 曲を選ぶ



7 確認を選ぶ



- 曲情報編集画面が表示されます。

お知らせ

- プレイリスト再生時はアルバム・曲名称を変更できません。

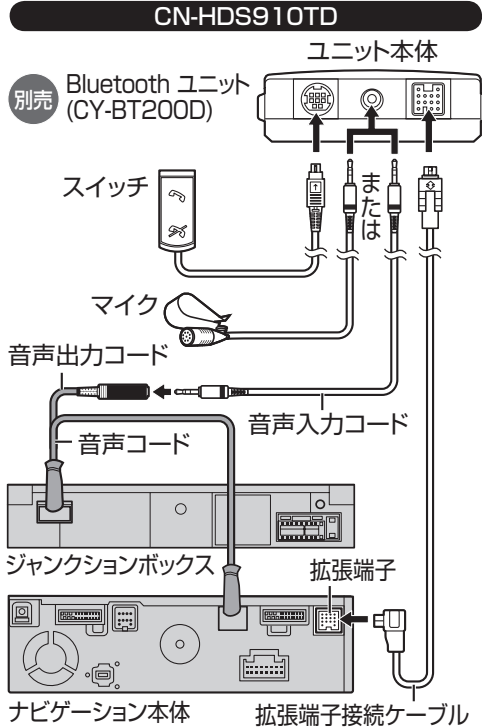
Bluetooth® 対応機器と組み合わせる

- 配線・取り付けには専門の技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。
- Bluetooth ユニット (CY-BT200D) の説明書も、併せてご覧ください。

別売の Bluetooth ユニット (CY-BT200D) と接続して、ハンズフリー通話をしたり、Bluetooth® Audio を聞けるようになりました。

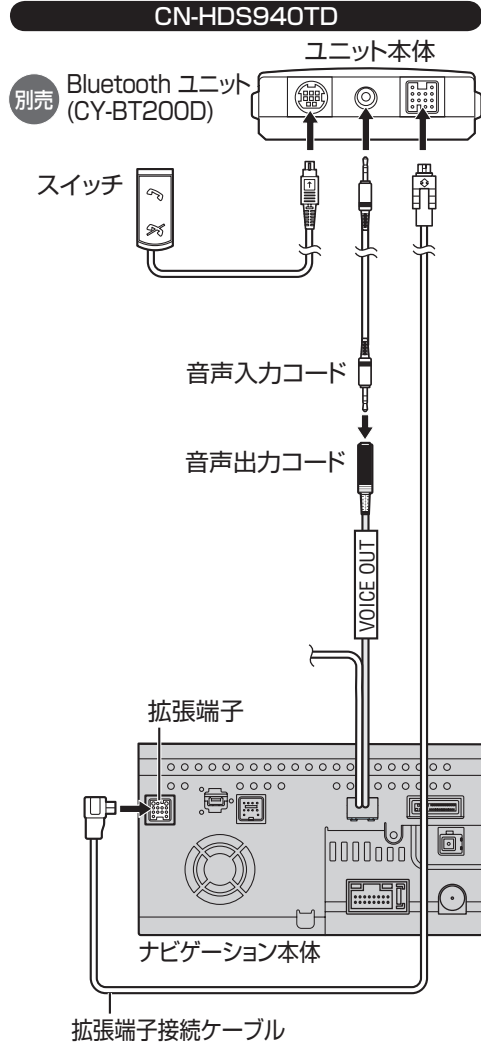
- iPod を本機に接続している場合、Bluetooth ユニット (CY-BT200D) は接続できません。

Bluetooth ユニットと接続する



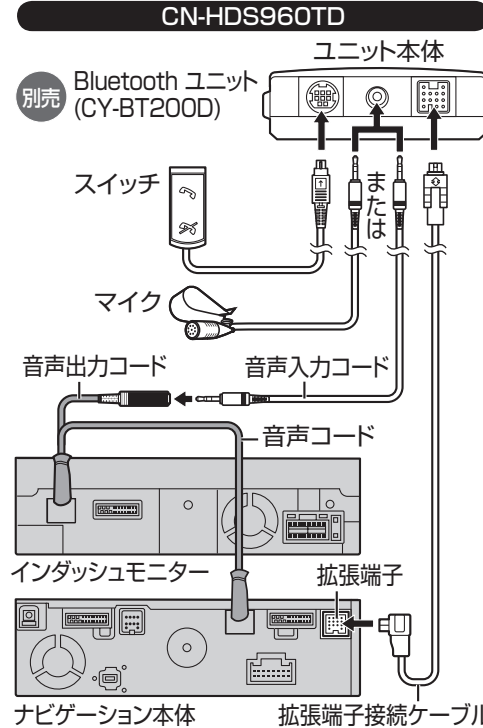
お願い

- 通常は、音声入力コードでジャンクションボックスと Bluetooth ユニートを接続して、オンダッシュモニターに内蔵のマイクでハンズフリー通話をしてください。
- オンダッシュモニターに内蔵のマイクでハンズフリー通話をしにくい場合は、Bluetooth ユニット付属のマイクを接続してください。
- すでに別売の音声入力用マイク (CA-VCM600D) をご使用の場合、Bluetooth ユニット付属のマイクは必要ありません。
音声入力コードでジャンクションボックスと Bluetooth ユニートを接続して、音声入力用マイクでハンズフリー通話をしてください。
- 各接続端子は、カチッと音がするまでしっかりと差し込んでください。



お願い

- 各接続端子は、カチッと音がするまでしっかりと差し込んでください。



お願い

- 通常は、音声入力コードでインダッシュモニターと Bluetooth ユニートを接続して、インダッシュモニターに内蔵のマイクでハンズフリー通話をしてください。**(インダッシュモニターが閉まった状態ではハンズフリー通話はできません。)**
- インダッシュモニターが閉まった状態でもハンズフリー通話をしたい場合は、Bluetooth ユニット付属のマイクを接続してください。
- インダッシュモニターに内蔵のマイクでハンズフリー通話をしにくい場合は、Bluetooth ユニット付属のマイクを接続してください。
- すでに別売の音声入力用マイク (CA-VCM600D) をご使用の場合、Bluetooth ユニット付属のマイクは必要ありません。
音声入力コードでインダッシュモニターと Bluetooth ユニートを接続して、音声入力用マイクでハンズフリー通話をしてください。
- 各接続端子は、カチッと音がするまでしっかりと差し込んでください。

Bluetooth ユニットの接続を確認する

1 メニュー画面「情報」から「システム情報」を選ぶ



2 拡張ユニット情報を選ぶ



3 接続を確認する



- Bluetooth ユニット (CY-BT200D) を接続している場合、表示が ON になります。ON 表示にならないときは、Bluetooth ユニットの接続を確認してください。

Bluetooth® 対応機器と組み合わせる

- 「Bluetooth® について」を、よくお読みください。(※ 48 ページ)
- Bluetooth® 対応機器は、Bluetooth® Audio 用・ハンズフリー用それぞれ 1 台まで接続できます。

Bluetooth® 対応機器と組み合わせることができる

■ オーディオを聞く(Bluetooth® Audio)

Bluetooth® 対応の携帯電話やオーディオ機器と組み合わせると、本機からそれらの機器を操作して再生できます。

■ ハンズフリーで通話する

Bluetooth® 対応の携帯電話と組み合わせると、ハンズフリー通話ができます。

● かかってきた電話に出る

本機を使って、携帯電話にかかってきた電話に出ることができます。

● 電話をかける

電話番号や発信履歴から電話をかけられます。また、携帯電話の電話帳を本機に転送して、本機を使って電話帳から電話をかけることもできます。

● 施設を検索して電話をかける

検索した施設に電話番号の情報がある場合は、その施設に電話をかけられます。登録ポイントに電話番号を登録しておく、検索した登録ポイントの番号に電話をかけられます。

必要な機器

■ Bluetooth ユニット (CY-BT200D)

本機に接続して、Bluetooth® 対応機器と通信するのに使用します。

■ Bluetooth® 対応機器

Bluetooth® 対応の携帯電話やオーディオ機器などが別途必要です。

- Bluetooth® 対応携帯電話の適合機種については下記サイトにてご確認ください。
URL : <http://panasonic.jp/car/>

- 本書では、Bluetooth® 対応機器の操作を、FOMA P904i を例に説明しています。
- 操作方法は機器によって異なります。詳しくは、Bluetooth® 対応機器の取扱説明書をお読みください。

お知らせ

- 機器によっては、Bluetooth® 対応機器であっても本機と組み合わせられない場合があります。
- Bluetooth® 対応機器を本機と接続すると、Bluetooth® 対応機器の電池の消耗が早くなりますので、ご注意ください。
- Bluetooth ユニット (CY-BT200D) を本機に接続すると、iPod は接続できません。

Bluetooth® 対応機器を本機に登録する

Bluetooth® 対応機器を本機に登録する (Bluetooth® Audio)

1 オーディオメニュー (※ 8 ページ) から Bluetooth® Audio を選ぶ



- Bluetooth® Audio 画面が表示されます。

2 設定 を選ぶ



- BLUETOOTH Audio 設定画面が表示されます。

3 BLUETOOTH 対応機器登録 を選ぶ



- すでに機器が登録されている場合は **はい** を選ぶ



- 機器の登録が解除されます。

Bluetooth® 対応機器を操作して、本機の機器登録をする

(※ 27 ページ 手順 4 ~ 6)

携帯電話を本機に登録する (ハンズフリー)

1 オーディオメニュー (※ 8 ページ) から ハンズフリー を選ぶ



- ハンズフリー画面が表示されます。

2 設定 を選ぶ



- ハンズフリー設定画面が表示されます。

3 携帯電話登録 を選ぶ



- すでに携帯電話が登録されている場合は **はい** を選ぶ



- 携帯電話の登録が解除されます。

携帯電話を操作して、本機の機器登録をする

(※ 右記 手順 4 ~ 6)

Bluetooth® 対応機器 (携帯電話など) を操作して本機の機器登録をする

4 周辺の Bluetooth® 対応機器を探す

- 1 **メニュー** を押す
- 2 **LifeKit** を選ぶ
- 3 **Bluetooth** を選ぶ
- 4 **登録機器リスト** を選ぶ
- 5 ● Bluetooth® 対応機器が未登録の場合 **YES** を選ぶ
 - 「Strada」がすでに登録されている場合 ※ 手順 5 へ
 - 他の Bluetooth® 対応機器がすでに登録されている場合 **OK** を押す

- 周辺の Bluetooth® 対応機器が検索され、登録機器リストに表示されます。
- 登録機器リストに「Strada」(本機)が表示されない場合は、本機に接続した Bluetooth ユニットに携帯電話を近づけて、再度行ってください。

5 Bluetooth® 対応機器 (携帯電話) に登録する機器 (本機) を選ぶ

- 1 「Strada」にカーソルを合わせて、**OK** を押す
- 2 **機器登録** を選ぶ
 - **機器登録** を選ばない場合は、接続待機状態を解除してください。(登録完了後、接続待機状態に戻してください。)
- 3 携帯電話の端末暗証番号を入力し、**確定** を選ぶ

6 本機の Bluetooth® パスキーを Bluetooth® 対応機器 (携帯電話など) に入力する

- 1 Bluetooth® パスキーのテキストボックスを選ぶ
- 2 本機の Bluetooth® パスキーを入力し、**確定** を選ぶ (お買い上げ時の設定: 0000)
- 3 本機に登録画面が表示されているのを確認して、**確定** を選ぶ
 - 機器登録を開始します。
 - 機器登録完了のメッセージが表示されるまで、本機を操作したり、本機の電源を切ったりしないでください。

これでご利用前の準備は完了です。
Bluetooth® Audio ・ハンズフリーを利用できます。

Bluetooth® Audio を再生する

Bluetooth® Audio に切り換える

1 オーディオメニュー (※8 ページ) から Bluetooth® Audio を選ぶ



- Bluetooth® Audio 画面が表示されます。

本機を登録した Bluetooth® 対応機器と接続する

- オーディオプロフィールで本機に接続してください。
- この操作は、Bluetooth® 対応機器側で行ってください。

2 本機と接続する

- 1 **メニュー** を押す
- 2 **LifeKit** を選ぶ
- 3 **Bluetooth** を選ぶ
- 4 **登録機器リスト** を選ぶ
- 5 **Strada** を選ぶ
- 6 **オーディオ** を選ぶ
 - 本機と Bluetooth® 対応機器が接続されます。
- 7 **NO** を選ぶ

3 再生する (例: ミュージックプレーヤー)

- 1 **メニュー** を押す
- 2 **LifeKit** を選ぶ
- 3 **ミュージックプレーヤー** を選ぶ
 - 前回再生した曲の情報がある場合
再生画面 (一時停止状態) が表示されます。
そのまま再生したい場合は、**▶** を選ぶと、曲が再生されます。
 - 前回再生した曲の情報がない場合
※手順 5 へ
- 4 **戻る** を押し、**プレーヤーメニュー** を選ぶ
- 5 再生する項目を選ぶ
- 6 再生する曲を選ぶ
 - 選んだ曲を再生します。

お知らせ

- 接続する Bluetooth® 対応機器によっては、本機から再生 / 一時停止、早送り、頭出しができません場合があります。そのときは、Bluetooth® 対応機器側で操作してください。
- i モーションの音声も再生できます。i モーションプレーヤーから再生してください。

Bluetooth® Audio の基本操作

接続状態を表示

Connected : Bluetooth® 対応機器と接続中
Disconnected: Bluetooth® 対応機器と未接続
Unregistered : Bluetooth® 対応機器が未登録



一時停止する

再生中に **▶||** を選ぶ



- 再生を一時停止します。
- 一時停止中に再度 **▶||** を選ぶと、通常の再生に戻ります。

曲を頭出しする

◀▶ を選ぶ



早送りする

タッチ操作のみ

▶▶ を選ぶ



- 早戻しはできません。
- **▶||** を選ぶと、通常の再生に戻ります。

お知らせ

- FOMA P904i では、早送りはできません。

Bluetooth® 登録情報を確認する

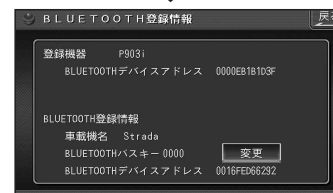
現在登録されている機器の情報を確認できます。

Bluetooth® Audio 設定画面から

登録情報 を選ぶ



- Bluetooth® 登録情報画面が表示されます。



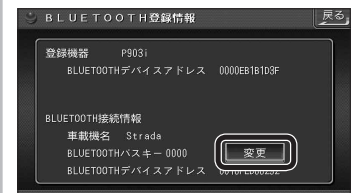
BLUETOOTH パスキーを変更する

■ BLUETOOTH パスキーとは

Bluetooth® による接続を他人に許可なく使われないためのパスワードです。接続機器によってはあらかじめ設定され、変更できない場合があります。

1 BLUETOOTH 登録情報画面から

変更 を選ぶ



- BLUETOOTH パスキー編集画面が表示されます。

2 BLUETOOTH パスキーを入力し、

完了 を選ぶ



- 4 ~ 8 桁の数字を設定できます。
- **修正** を選ぶと、1 文字削除されます。※リモコンで「0」を入力するときは、**10** を押す。

Bluetooth® Audio の登録データを消去する

Bluetooth® Audio の登録情報を消去します。Bluetooth® Audio の登録データを消去すると、もとに戻せません。(再度登録が必要になります。)データ消去は、十分確認のうえ行ってください。

1 BLUETOOTH Audio 設定画面から登録消去を選ぶ



2 はいを選ぶ



- Bluetooth® Audio の登録情報が消去されます。
- 消去完了のメッセージが表示されるまで、本機の電源を切らないでください。登録情報の消去が正しく行われない場合があります。

お知らせ

- ハンズフリーの登録データは、上記の操作では消去されません。ハンズフリーの登録データを消去する場合は 38 ページをご覧ください。

ハンズフリー通話するときは

- 交通事故防止のため、なるべく安全な場所に停車してください。
- 通話が聞き取りやすいように、車の窓を閉めてください。
- マイクに向かって大きな声ではっきりとお話してください。

お知らせ

- ナビゲーションの音声案内時にハンズフリーの音声はナビミュートされません。

ハンズフリーに切り換える

オーディオメニュー (8 ページ) からハンズフリーを選ぶ



- ハンズフリー画面が表示されます。

本機を登録した携帯電話と接続する

ハンズフリーをお使いになる前に、本機を登録した携帯電話を、ハンズフリープロフィールで本機に接続してください。

- 本機のオーディオがハンズフリー ON の状態で行ってください。(37 ページ)
- この操作は、携帯電話側で行ってください。

本機と接続する

- 1 **MCU** を押す
- 2 **LifeKit** を選ぶ
- 3 **Bluetooth** を選ぶ
- 4 **登録機器リスト** を選ぶ
- 5 **Strada** を選ぶ
- 6 **ハンズフリー** を選ぶ
- 7 **OK** を選ぶ

- 「相手を発見できませんでした」というメッセージが表示されますが、正常に接続されています。

- 本機と携帯電話が接続されます。
- 機種によっては、携帯電話を手動で接続待機状態にする必要があります。

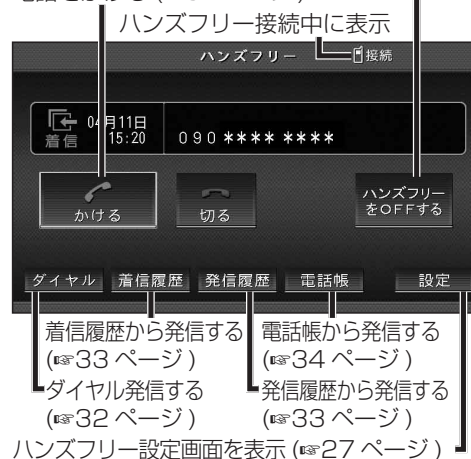
お知らせ

- ハンズフリー用の機器を接続した状態で本機の電源を切ると、次回起動時に、本機はハンズフリー用機器との接続を自動的に開始します。
- オーディオが Bluetooth® Audio の状態で本機の電源を切った場合は、次回起動時に本機とハンズフリー用機器は自動的に接続されません。ハンズフリーを利用するには、いったんオーディオをハンズフリーに切り換えてください。しばらくすると、自動的に接続されます。
- 携帯電話を待受画面にしないと、ハンズフリー通話ができない場合があります。
- 携帯電話によっては、本機とハンズフリー接続中は携帯電話を操作して電話をかけても(出ても)ハンズフリー通話になる場合があります。

ハンズフリーの基本操作

■ 待受中

ハンズフリーを OFF にする (37 ページ)
電話をかける (32 ページ)



■ 地図画面表示中は

ハンズフリー接続中は **ハンズフリー** が表示されます。



■ 発信中 / 着信中 / 通話中

通話を携帯電話に切り換える / ハンズフリーに戻す (37 ページ)



- 【着信中】電話に出ずに切る (32 ページ)
- 【発信中】発信を中止する (36 ページ)
- 【通話中】電話を切る (36 ページ)
- 【着信中】電話に出る (32 ページ)

Bluetooth ユニットでの操作

別売の Bluetooth ユニット (CY-BT200D) 付属のスイッチを使って電話に出たり、ハンズフリーの状態を確認することができます。

状態ランプ (青 LED)

- 点灯：待受中 / 通話中 ● 点滅：着信中
- 消灯：Bluetooth® 対応機器と未接続

ボタン (青 LED)

- 電話を受ける
- ※ 発信はできません。

ボタン (赤 LED)

- 通話を終了する ● 着信を拒否する
- 発信を中断する

スイッチ

かかってきた電話に出る

電話がかかってくると着信音が鳴り、着信画面が表示されます。

電話に出る

着信中に「受ける」を選ぶ



- 通話を開始します。

電話に出ない場合は

着信中に「切る」を選ぶ



- 着信に出ることなく、電話が切れます。

お知らせ

- 着信音は携帯電話側で設定されているものとは異なる場合があります。
- 携帯電話の機種によっては、着信中に「切る」を選んでも電話に出る場合があります。
- ハンズフリー用の機器とは別の機器を Bluetooth® Audio 用に接続している場合は、本機のオーディオが Bluetooth® Audio のときに電話がかかってもハンズフリー通話できません。

電話をかける

電話番号を入力して電話をかける

1 ハンズフリー画面から「ダイヤル」を選ぶ



- ダイヤル画面が表示されます。

2 電話番号を入力して、「かける」を選ぶ



- 発信を開始します。
- 「修正」を選ぶと、1文字削除されます。
- ※ リモコンで「0」を入力するときは、「0」を押す。

前回使用時の相手に電話をかける

前回使用時が発信の場合はリダイヤルで、着信の場合はコールバックで電話をかけます。

待受中に「かける」を選ぶ



- 発信を開始します。

お知らせ

- リダイヤル / コールバックは、走行中も可能です。

履歴から電話をかける

過去に本機で着信 / 発信した履歴から電話をかけることができます。

それぞれ電話番号は最大 5 件まで自動的に保存され、5 件を超えると古いものから自動的に消去されます。(発信履歴では、同じ電話番号の履歴に対して最新の履歴のみ保存されます。)

1 ハンズフリー画面から「着信履歴」/「発信履歴」を選ぶ



- 着信履歴画面 / 発信履歴画面が表示されます。

2 リストから連絡先を選ぶ



- 「すべて消去」を選ぶと、着信 / 発信履歴をすべて消去します。

3 「かける」を選ぶ



- 発信を開始します。

検索した施設に電話をかける

行き先メニューから検索した施設に電話番号の情報がある場合は、電話をかけることができます。

1 行き先メニューから施設を検索する

2 「電話をかける」を選ぶ



- 発信を開始し、ハンズフリー画面に切り換わります。

お知らせ

- 施設情報 (ガイド情報) の電話番号からは、電話をかけられません。

登録ポイントから電話をかける

登録ポイントに登録された電話番号に電話をかけることができます。

- 登録ポイントに電話番号を登録してください。

1 登録ポイントを検索し、地点メニューを表示させる

2 「電話をかける」を選ぶ



- 発信を開始し、ハンズフリー画面に切り換わります。

電話をかける (続き)

電話帳から電話をかける

携帯電話の電話帳を本機に登録する

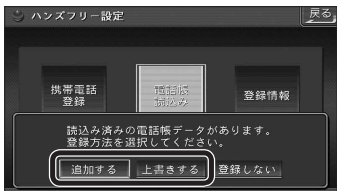
携帯電話に登録された電話帳を本機に送信し、登録できます。

1 ハンズフリー設定画面から電話帳読み込みを選ぶ



- 電話帳が登録されていない場合
電話帳読み込み画面を表示 ☞ 手順 3 へ
- すでに電話帳が登録されている場合
☞ 手順 2 へ

2 追加する / 上書きするを選ぶ



- **追加する** : 読み込み済みの電話帳データを残して、追加登録します。
- **上書きする** : 読み込み済みの電話帳データを削除して、新たに登録します。

以下の操作は携帯電話側で行ってください。

3 携帯電話から本機に電話帳を送信する

- 1 **メニュー** を押す
- 2 **電話帳** を選ぶ
- 3 **電話帳検索** を選ぶ
- 4 (1件選んで送信する場合のみ)
送信したい電話帳を選ぶ
- 5 **送信** を押す
- 6 **Bluetooth 送信** を選ぶ
- 7 1件選んで送信する場合
電話帳送信 を選ぶ
全件送信する場合
電話帳全件送信 を選ぶ
- 8 **Strada** を選ぶ
- 9 (全件送信する場合のみ)
端末暗証番号を入力し、**確定** を選ぶ
- 10 **YES** を選ぶ

- 携帯電話の電話帳が本機に登録されます。
- 登録完了のメッセージが表示されるまで、本機を操作したり、電源を切ったりしないでください。
- 機種によっては、電話帳送信先を設定する必要があります。

本機に登録できる電話帳

氏名	全角 20 文字 (半角 40 文字) まで	
よみがな	半角 40 文字まで	
電話番号	桁数	20 桁まで
	件数	1 人につき 4 件 / 最大 1000 件
対応文字	氏名・よみがな	シフト JIS 形式 ● 絵文字非対応 (「=」と表示されます。)
	電話番号	数字、「#」、「*」 ● 数字、「#」、「*」、「-」以外の文字の入った電話番号は登録されません。 ● 「-」の入った電話番号は登録されますが、「-」は表示されません。

お知らせ

- 本機に登録した電話帳の内容を編集したり、部分的に消去することはできません。電話帳の内容を変更するときは、本機に登録された電話帳をすべて消去 (☞ 38 ページ) し、再度登録しなおしてください。
- オブジェクトプッシュサービスを利用します。
- 携帯電話を操作中に一定時間が経つと、電話帳読み込み画面はハンズフリー設定画面に戻ります。その場合は再度、電話帳読み込み画面を表示させてから携帯電話の操作を続けてください。

登録した電話帳から電話をかける

1 ハンズフリー画面から電話帳を選ぶ



- 電話帳画面が表示されます。

2 リストから通話先を選ぶ



3 リストから通話先の電話番号を選び、かけるを選ぶ



- 発信を開始します。

電話を切る

通話中に、**切る**を選ぶ



- 電話が切れます。
- 発信中に**切る**を選ぶと、発信を中止します。

ハンズフリー通話時のルート案内音声を設定する

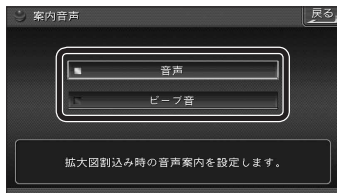
ハンズフリー通話時の、拡大図割込みのルート案内音声を設定します。

1 **案内音声**を選ぶ



- 案内音声画面に切り換わります。

2 **案内音声を設定する**



- **音声** : 拡大図割込時、音声で案内されます。
- **ピープ音** : 拡大図割込時、ピープ音がなります。

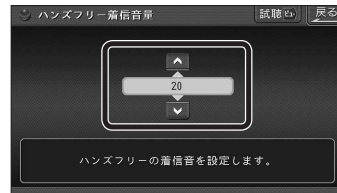
着信音量を設定する

1 **ハンズフリー設定画面から着信音量**を選ぶ



- ハンズフリー着信音量画面に切り換わります。

2 **音量を調整する**



- 調整範囲: 0 ~ 20 ~ 40 (太字はお買い上げ時の設定です。)
- 着信中は、**- VOL +** ()でも着信音量を調整できます。
- **試聴** を選ぶと、音量を確認できます。

通話を携帯電話に切り換える

通話中 / 発信中 / 着信中に、**携帯に切換**を選ぶ



- 通話を携帯電話に切り換えます。

■ **通話をハンズフリーに戻すには**
通話中 / 発信中 / 着信中に、**ハンズフリーに切換**を選ぶ



- 通話をハンズフリーに切り換えます。

ハンズフリーを OFF にする

待受中に、**ハンズフリーを OFF する**を選ぶ



- 本機でハンズフリー通話できなくなります。(ハンズフリー OFF) 通話は携帯電話で行ってください。

■ **ハンズフリーを ON するには**
ハンズフリーを ON するを選ぶ



- 本機でハンズフリー通話できるようになります。(ハンズフリー ON)

ハンズフリーで通話する

ハンズフリー登録の情報を確認する

現在登録されている機器の情報を確認できます。

ハンズフリー設定画面から登録情報を選ぶ

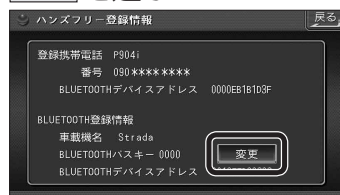


●ハンズフリー登録情報画面が表示されます。



BLUETOOTH パスキーを変更する

ハンズフリー登録画面から変更を選ぶ



●BLUETOOTH パスキー編集画面が表示されます。

BLUETOOTH パスキーを入力し、完了を選ぶ



- 4～8桁の数字を設定できます。
- 修正**を選ぶと、1文字削除されます。
※リモコンで「0」を入力するときは、**10**を押す。

ハンズフリーデータを消去する

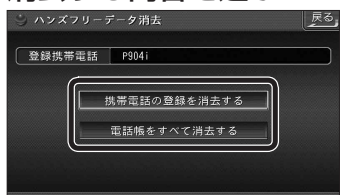
携帯電話の登録情報や電話帳の情報を消去します。ハンズフリーの登録データを消去すると、もとに戻せません。(再度登録が必要になります。)データ消去は、十分確認のうえ行ってください。

ハンズフリー設定画面からデータ消去を選ぶ



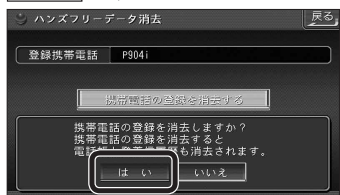
●ハンズフリーデータ消去画面に切り換わります。

消去する内容を選ぶ



- 携帯電話の登録を消去する**：携帯電話の登録情報（発信履歴・着信履歴・電話帳）を消去します。
- 電話帳をすべて消去する**：電話帳のみ消去します。

はいを選ぶ



- 選んだ情報が消去されます。
- 消去完了のメッセージが表示されるまで、本機の電源を切らないでください。登録情報の消去が正しく行われない場合があります。

お知らせ

- Bluetooth® Audioの登録データは、上記の操作では消去されません。Bluetooth® Audioの登録データを消去する場合は30ページをご覧ください。

Bluetooth® Audio 操作に関するボイスワード

ナビ画面とBluetooth® Audio画面を切り換える

ナビ画面からBluetooth® Audioに切り換える

- 1 ナビゲーション画面で **発話** を押す

●音声認識が起動します。

Bluetooth® Audioに切り換える

ご用は何ですか？ ピッ！

- オーディオ切り換え
- オーディオ切り換え ピッ！
- BLUETOOTH 切換
- BLUETOOTH 切換

他のオーディオからBluetooth® Audioに切り換える

- 1 オーディオ画面で **発話** を押す

●音声認識が起動します。

Bluetooth® Audioに切り換える

ご用は何ですか？ ピッ！

- ソース切り換え
- ソース切り換え ピッ！
- BLUETOOTH 切換
- BLUETOOTH 切換

曲を頭出しする

Bluetooth® Audio 再生中に

1 **発話** を押す

●音声認識が起動します。

2 曲を頭出しする

- ご用は何ですか？ ピッ！
- トラックアップ*
- トラックアップ

※下記のボイスワードを発生してください。

- ・トラックアップ
- ・トラックダウン